

2020年8月期 決算説明資料



株式会社 東名 **証券コード:4439**

©2020 TOUMEI Group All Rights Reserved.

お客さまと未来をつなぐ。

toūmei

- 01 概要
- 02 連結決算概要
- 03 事業進捗
- 04 成長戦略

会社概要

会社名	株式会社東名
本社所在地	三重県四日市市八田二丁目1番39号
代表者	代表取締役社長 山本文彦
設立日	1997年12月12日
決算期	8月
資本金	605百万円 ※2020年8月31日現在
役員	代表取締役社長 山本文彦 常務取締役 日比野直人（営業本部長） 取締役 直井慎一（オフィスソリューション事業部担当） 取締役 関山誠（管理本部長） 社外取締役 伊東正晴（弁護士） 社外取締役 吉田正道（公認会計士・税理士） 社外監査役（常勤） 志水義彦 社外監査役 渡邊誠人（公認会計士・税理士） 社外監査役 葉山憲夫（特定社会保険労務士）
会計監査人	仰星監査法人
従業員数（連結）	329名（他、臨時雇用者93名） ※2020年8月31日現在
子会社	株式会社岐阜レカム 株式会社コムズ
拠点（当社）	本社・札幌コールセンタ・新宿支店・名古屋支店・ 広島営業所・福岡営業所 保険直営店舗（保険見直し本舗7店舗 みつばち保険ファーム1店舗）

事業内容

■オフィス光119事業

中小企業向け光コラボレーション「オフィス光119」の提供
インターネットサービス及びコンテンツ、サポートサービスの提供

■オフィスソリューション事業

電力サービス
エコソリューション
Webソリューション
情報通信機器・セキュリティ対策機器販売
オフィス用品通販

■ファイナンシャル・プランニング事業

来店型ショップによる保険代理店

上場市場

東京証券取引所市場第一部
名古屋証券取引所市場第一部

情報管理

プライバシーマーク 第19000686号

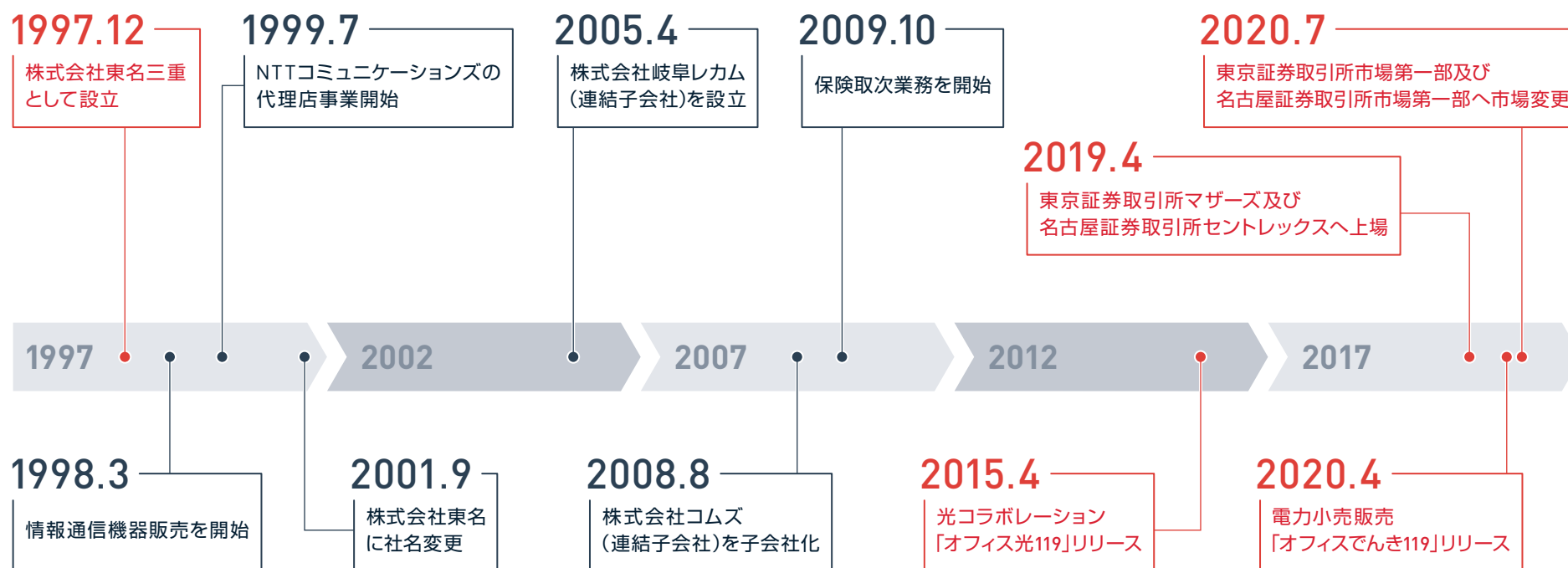
経営理念

お客様に感動と満足を提供し続けます。

私たちは、お客様の収益向上のため見えない支えとなり、
目に見える成果と価値をご提供いたします。

TOPIX

- 1997年12月に設立し通信回線サービスの取次などの業務を開始
- 2015年4月に代理店売上からストック売上へとビジネスモデル転換
- 2019年4月に東京証券取引所マザーズ及び名古屋証券取引所セントレックスへ上場
- 2020年7月に東京証券取引所市場第一部及び名古屋証券取引所市場第一部へ市場変更



事業概要

中小企業・個人事業主の課題解決をする
3つの事業

オフィス光119事業

オフィスに快適なインターネット環境の
実現を目指し課題を解決



光回線
インターネット



インターネット
プロバイダ



Wi-Fi
スポット

光コラボレーション
「オフィス光119」の提供

オフィス ソリューション事業

エコロジー商材や情報通信機器等を
通じお客様の課題を解決



オフィス
てんき119



ビジネスホン



レンタル
ホームページ

コスト削減や業務効率化に
繋がるサービスの提供

toūmei

ファイナンシャル・ プランニング事業

お客様にあった保険を
「来店型保険ショップ」にてアドバイス



終身保険



がん保険



介護保険

来店型保険ショップ
「保険見直し本舗」等を
愛知県を中心に運営

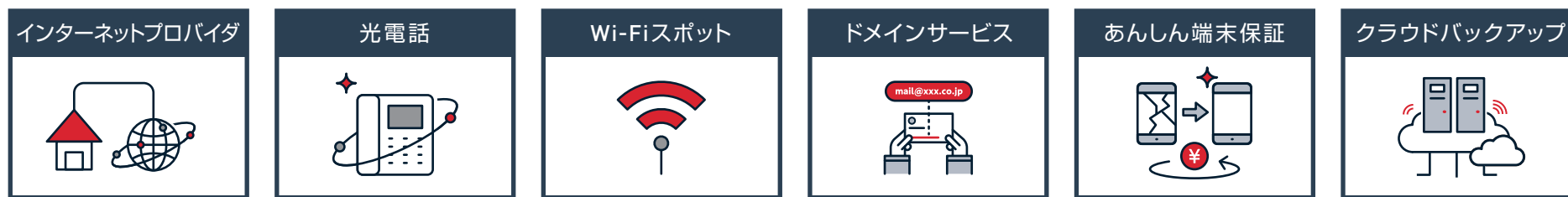
オフィス光119事業



NTT東日本・西日本が提供している光回線の速度・品質はそのままに、付加価値を与え多機能かつリーズナブルに提供

+

オフィス光119オプションサービス



顧客の課題解決へ

オフィスソリューション事業

機器のトラブルやサポートも
ワンストップで解決



課題・トラブル

ワンストップで
課題解決

既存顧客約**10万**契約へ
クロスセルを展開

情報通信機器
販売

- ネットワークセキュリティ □ビジネスホン
- ネットワークカメラ □オフィス用品通販
- ネットワーク対応型複合機
- パソコン(新品・中古)

エコ
ソリューション

- 電力サービス
- LED照明器具
- 業務用エアコン

Web
サービス

- レンタルホームページ



※ 画像はイメージです。

ファイナンシャル・プランニング事業

来店型保険ショップ



ほけんえらびをもっと自由に 保険見直し本舗

愛知県を中心に8店舗を運営※

保険見直し本舗 7店舗 みつばち保険ファーム 1店舗

保険見直し本舗
カインズ名古屋みなと店

保険見直し本舗
ベイシア三好店

保険見直し本舗
千音寺アズパーク店

保険見直し本舗
カインズ半田店

保険見直し本舗
アピタ名古屋北店

保険見直し本舗
ピアゴ東刈谷店

保険見直し本舗
フードワン南浅田店

みつばち保険ファーム
エルエルタウン岡崎店

専門知識と経験豊富なスタッフがお客様にあった保険選びをお手伝い

主な取扱い保険商品 お客様にあった保険をアドバイス



終身保険



がん保険



介護保険



医療保険



学資保険



傷害保険



自動車保険



火災保険



収入保障保険



個人年金

取扱い保険会社 19社の保険会社を取扱い※

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> アクサ生命保険株式会社 | <input type="checkbox"/> 富国生命保険相互会社 |
| <input type="checkbox"/> アフラック生命保険株式会社 | <input type="checkbox"/> 三井住友海上あいおい生命保険株式会社 |
| <input type="checkbox"/> FWD富士生命保険株式会社 | <input type="checkbox"/> メットライフ生命保険株式会社 |
| <input type="checkbox"/> オリックス生命保険株式会社 | <input type="checkbox"/> メディケア生命保険株式会社 |
| <input type="checkbox"/> ジブラルタ生命保険株式会社 | |
| <input type="checkbox"/> ソニー生命保険株式会社 | <input type="checkbox"/> アイベット損害保険株式会社 |
| <input type="checkbox"/> SOMPOひまわり生命保険株式会社 | <input type="checkbox"/> AIG損害保険株式会社 |
| <input type="checkbox"/> 東京海上日動あんしん生命保険株式会社 | <input type="checkbox"/> セゾン自動車火災保険株式会社 |
| <input type="checkbox"/> ネオファースト生命保険株式会社 | <input type="checkbox"/> 損害保険ジャパン株式会社 |
| <input type="checkbox"/> フコクしんらい生命保険株式会社 | <input type="checkbox"/> 楽天損害保険株式会社 |

(五十音順)

※ 2020年8月末現在

ビジネスモデル



■出所：中小企業庁 「2020年度版 中小企業白書」

販売スキーム



日本全国の小規模企業へのアプローチが可能

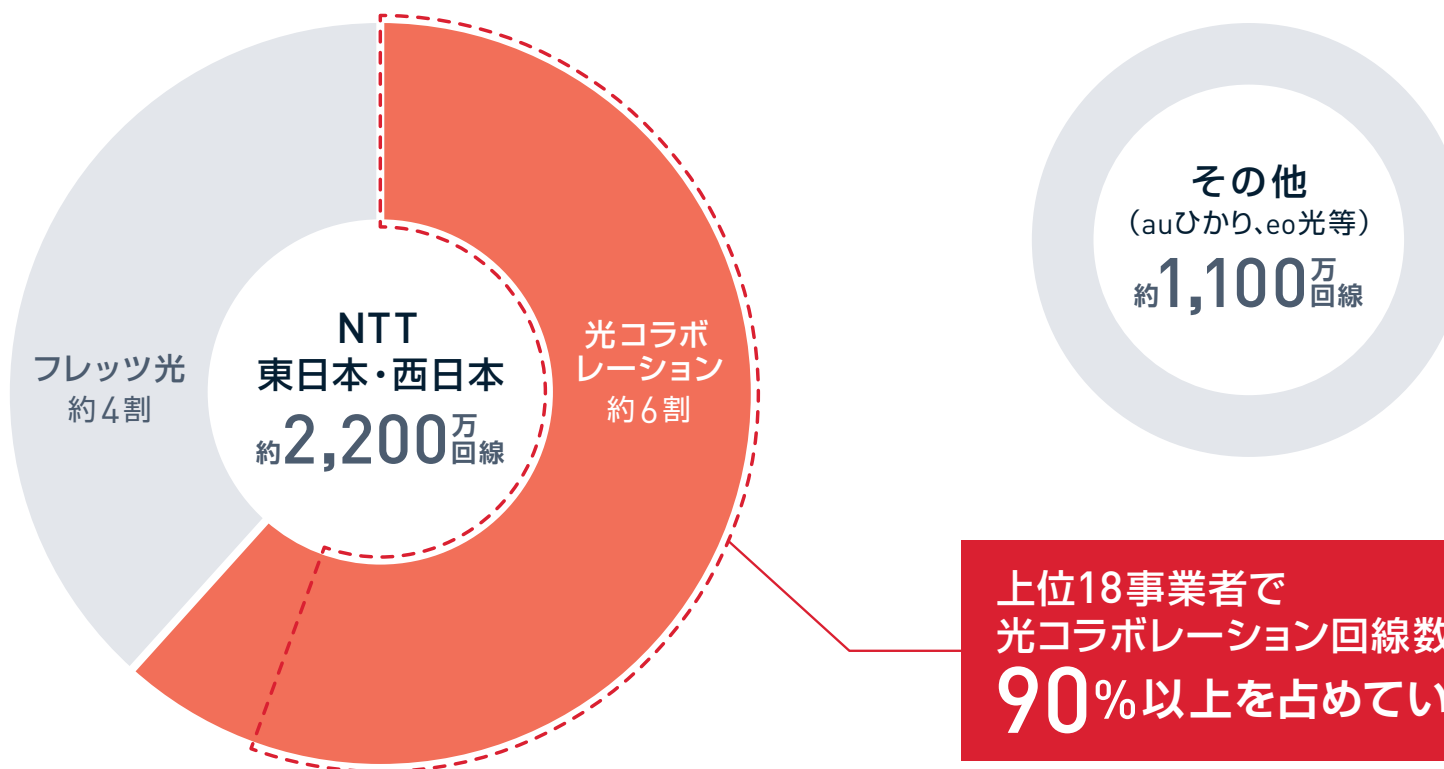
国内の光回線(FTTN)市場シェア率^{※1}



光回線市場全体の回線数 約3,300万回線

年間
約1%増加

約750者ある光コラボレーション^{※2}事業者のうち、3万回線以上保有しているのは上位18事業者^{※3}

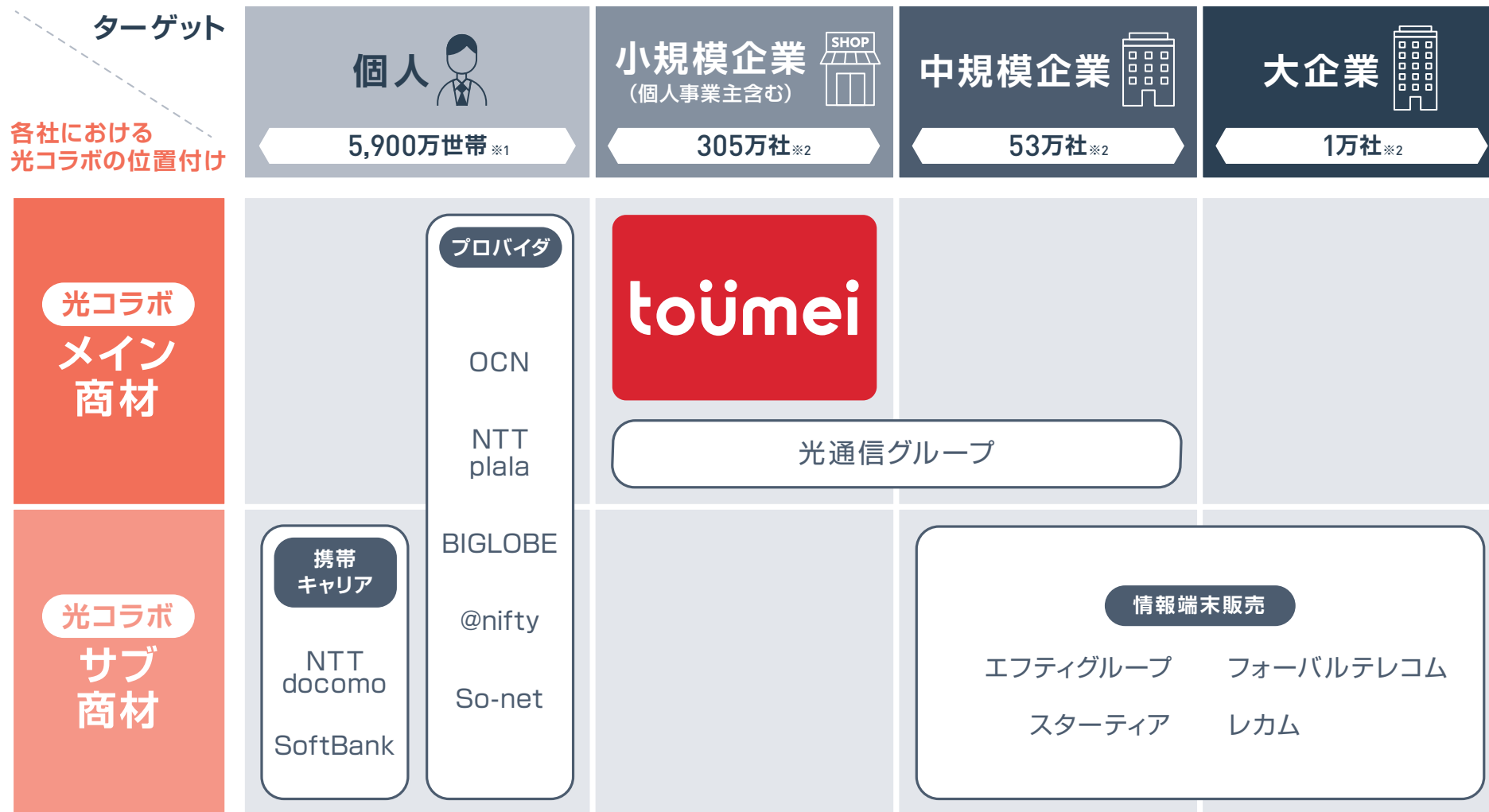


※1 総務省:電気通信サービスの契約数及びシェアに関する四半期データの公表 NTT:決算説明資料

※2 光コラボレーションとは、NTT東日本・西日本が提供する光回線サービス「フレッツ光」の速度・品質はそのまま各事業者が独自のサービスを付加し、再販する光回線サービスです。

※3 NTT東日本・西日本における光回線の卸売サービスの提供状況について(報告)

光コラボレーション業界ポジション

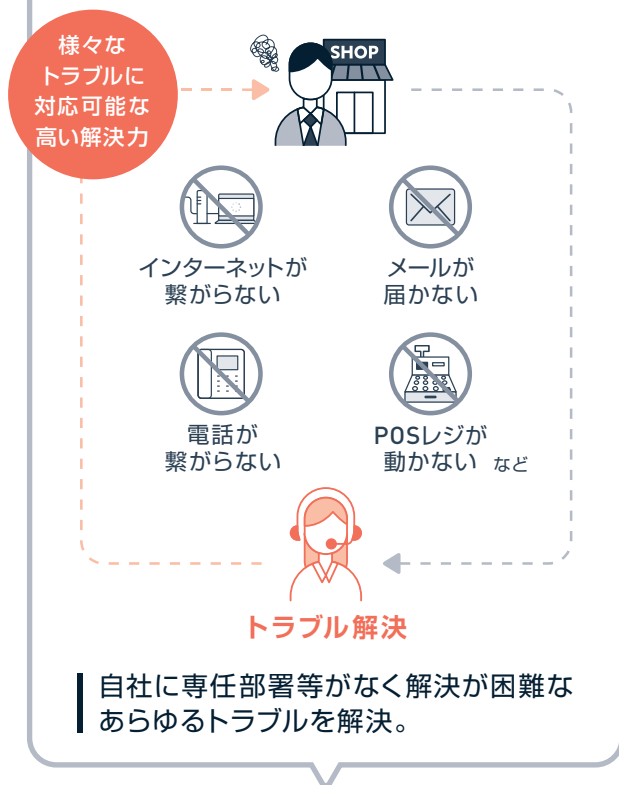


※1 出所：総務省 「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（2020年1月1日現在）」

※2 出所：中小企業庁 「2020年度版 中小企業白書」

競争優位性

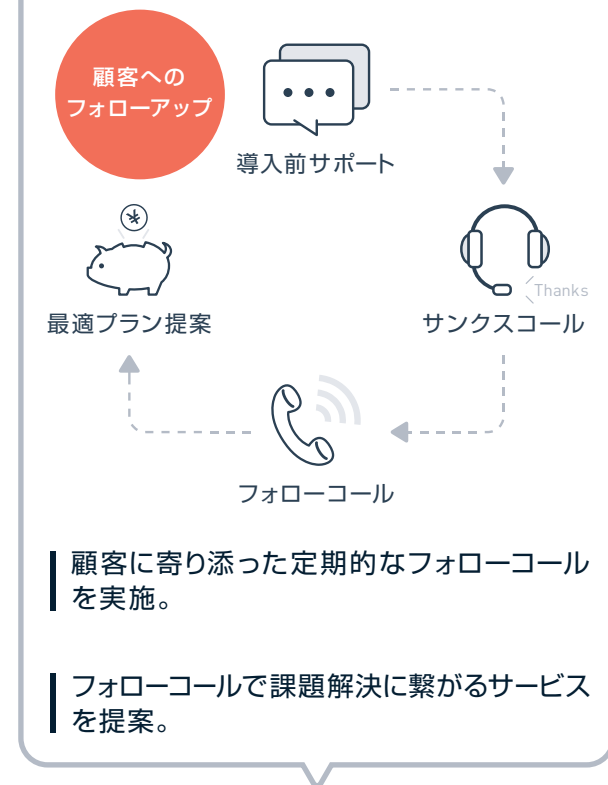
蓄積された トラブル解決ノウハウ



全国対応の サポート体制



定期的な 顧客フォロー



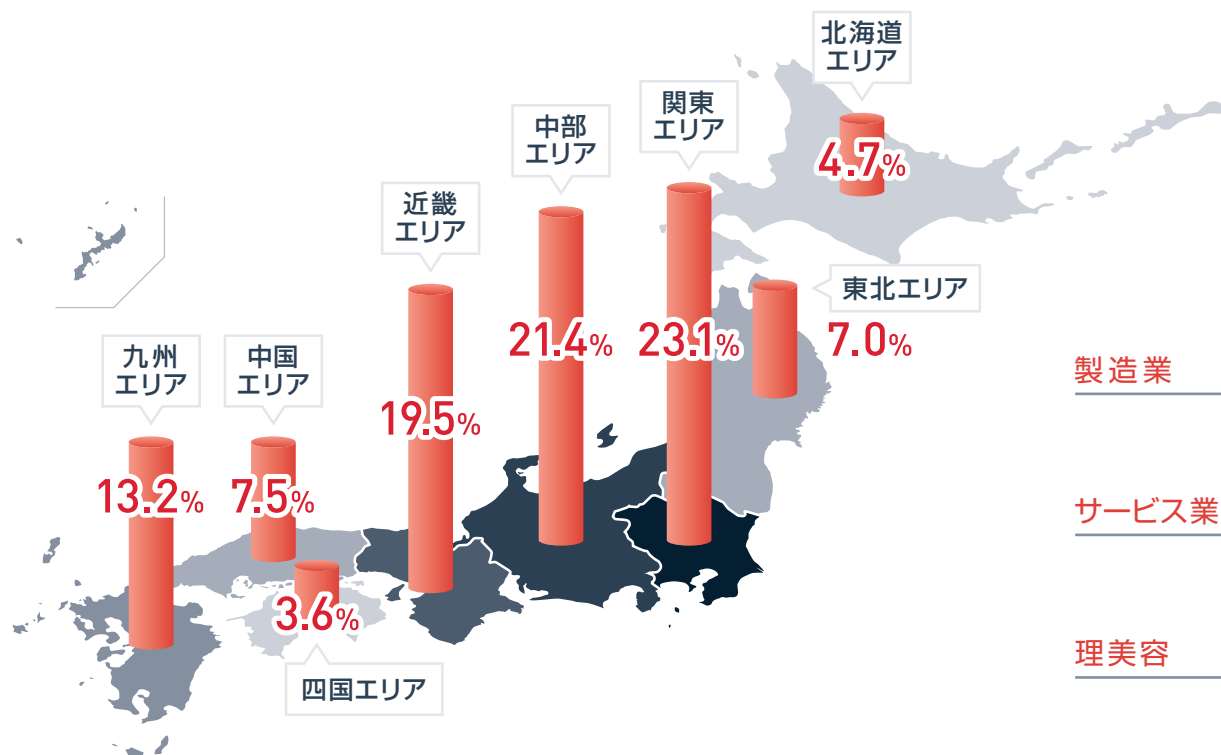
顧客との信頼関係を構築し解約抑止とクロスセルへ繋げる。

※ 当社拠点のある関東エリア・中部エリア・北海道・広島・福岡では、直接当社スタッフが訪問対応可能。

オフィス光119顧客分布

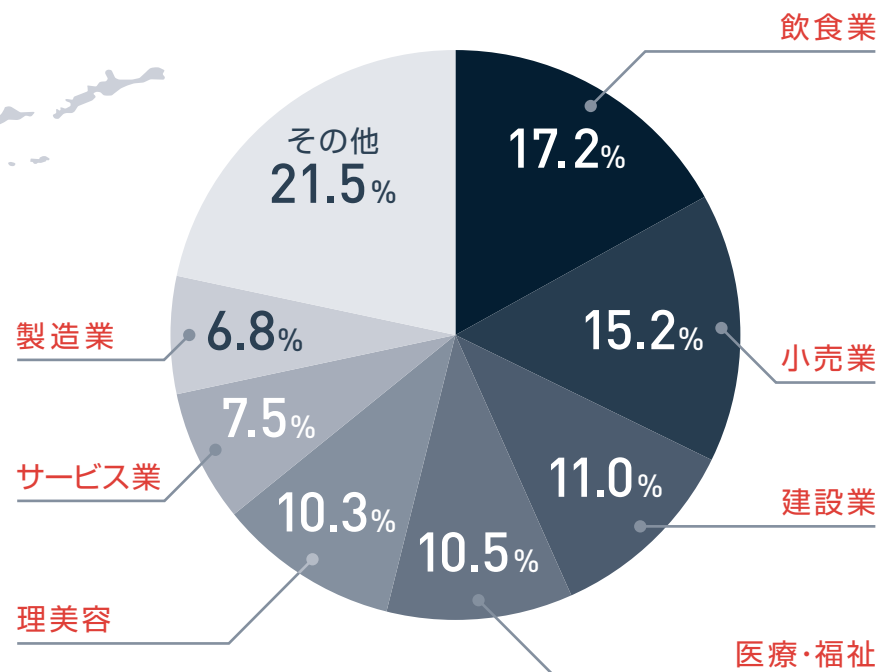
エリア別顧客割合

関東、中部を中心に全国に顧客が分布。
日本全国の中小企業・
個人事業主にアプローチ。



業種別顧客割合

飲食業・小売業をはじめとし、
顧客の業種はさまざま。多様化する
ニーズに応えたサービスを提供。



※ 2020年8月末現在

- 01 概要
- 02 連結決算概要**
- 03 事業進捗
- 04 成長戦略

決算サマリー

連結業績

新型コロナウイルス感染症拡大による大きな影響は見られておらず、ストック型ビジネスに移行後、売上高・営業利益ともに最高を更新。

市場変更

2020年7月3日、東証一部及び名証一部に市場変更。

株主還元

1株あたり10円の期末配当を実施予定。

2020年8月期連結業績

(百万円)

	2019年8月期	2020年8月期			
	実績	実績	前期比	通期業績予想	達成率
売上高	10,855	11,517	106.1%	11,575	99.5%
営業利益	608	835	137.4%	817	102.2%
経常利益	654	923	141.1%	866	106.6%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	510	611	119.9%	594	103.0%

連結損益計算書（前年同期比較）

（百万円）

	2019年8月期	2020年8月期		
	実績	実績	増減額	前期比
売上高	10,855	11,517	662	106.1%
売上原価	6,895	7,320	425	106.2%
売上総利益	3,959	4,196	236	106.0%
販管費	3,351	3,360	9	100.3%
営業利益	608	835	227	137.4%
営業外収益	80	125	44	155.9%
営業外費用	33	37	3	111.0%
経常利益	654	923	268	141.1%
特別損失	2	0	▲2	0.0%
税金等調整前当期純利益	651	923	271	141.7%
法人税等合計	141	311	170	220.9%
当期純利益	510	611	101	119.9%

採用費と
支払手数料等の圧縮。

・債務等決済差益の増加。
・投資有価証券売却益の計上。

法人税等の税負担が増加。

セグメント別連結売上高（前年同期比較）

（百万円）

	2019年8月期	2020年8月期	
	実績	実績	前期比
オフィス光119	8,943	9,563	106.9%
オフィスソリューション	1,652	1,678	101.6%
ファイナンシャル・プランニング	246	264	107.5%
その他	12	10	87.1%
合計	10,855	11,517	106.1%

セグメント別連結営業利益（前年同期比較）

（百万円）

	2019年8月期	2020年8月期	
	実績	実績	前期比
オフィス光119	718	1,071 [※]	149.1%
オフィスソリューション	328	251	76.5%
ファイナンシャル・プランニング	39	53	138.1%
その他	8	6	79.9%
調整額	▲486	▲547	—
合計	608	835	137.4%

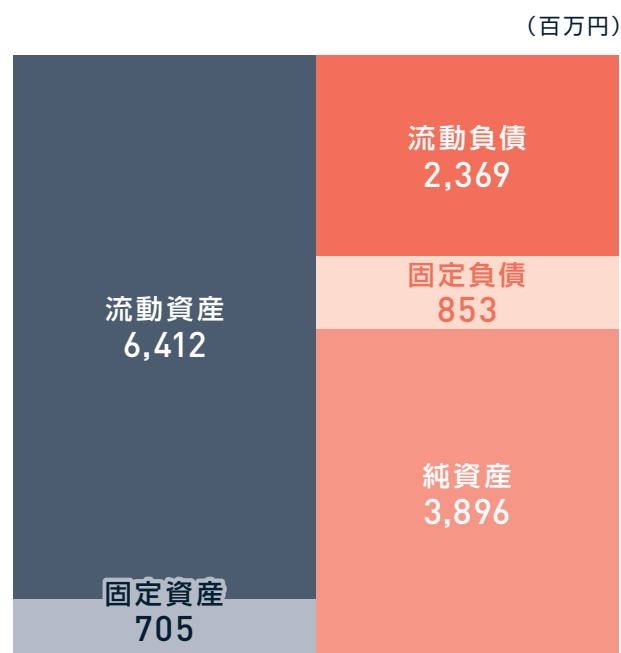
※ 2019年8月期2Qまでは、オフィス光119と電力小売取次を併売した場合の各経費が測定できず電力の売上はオフィスソリューション事業へ、人件費等はオフィス光119事業に計上していましたが、2019年8月期3Q以降は、担当部署の明確化・労務管理の強化等により区分把握が可能となり、各経費もオフィスソリューション事業へ計上いたしました。

貸借対照表

2019年8月期

総資産 7,118百万円

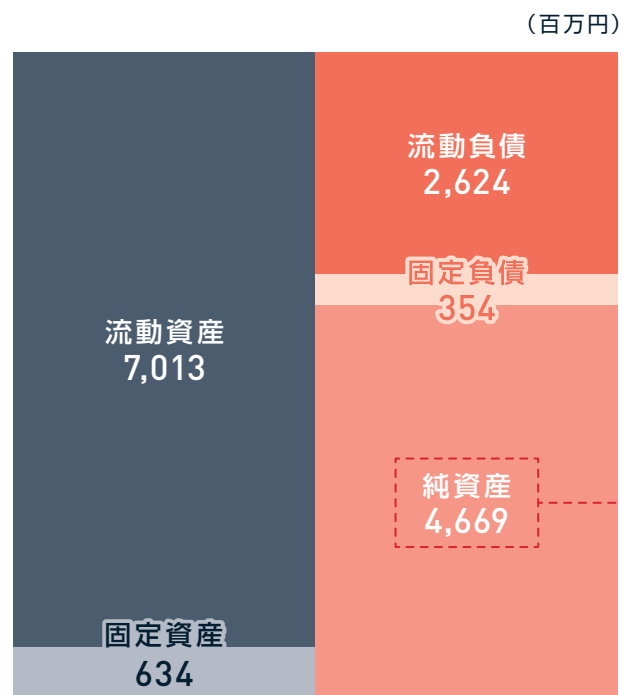
自己資本比率 54.7%



2020年8月期

総資産 7,647百万円

自己資本比率 61.1%



- ・OAに伴う第三者割当増資。
- ・当期純利益の積み上げ。

株主還元

当社は、株主への利益配分を経営の重要課題の一つと認識し、各期の経営成績及び財政状態等を勘案しながら、株主に対して利益還元を実施する方針ですが、これまでは将来の事業展開と経営基盤の強化のための内部留保の拡充に努めました。

今後についても、内部留保の充実を図りつつ、更なる利益還元を推し進めるべく、各事業年度の業績向上による、1株当たり配当額の安定的かつ継続的な増加を目指していく方針です。

	2019年8月期	2020年8月期(予想)	2021年8月期(予想)
1株当たり 配当金(期末)	0円00銭	10円00銭	11円00銭

- 01 概要
- 02 連結決算概要
- 03 事業進捗**
- 04 成長戦略

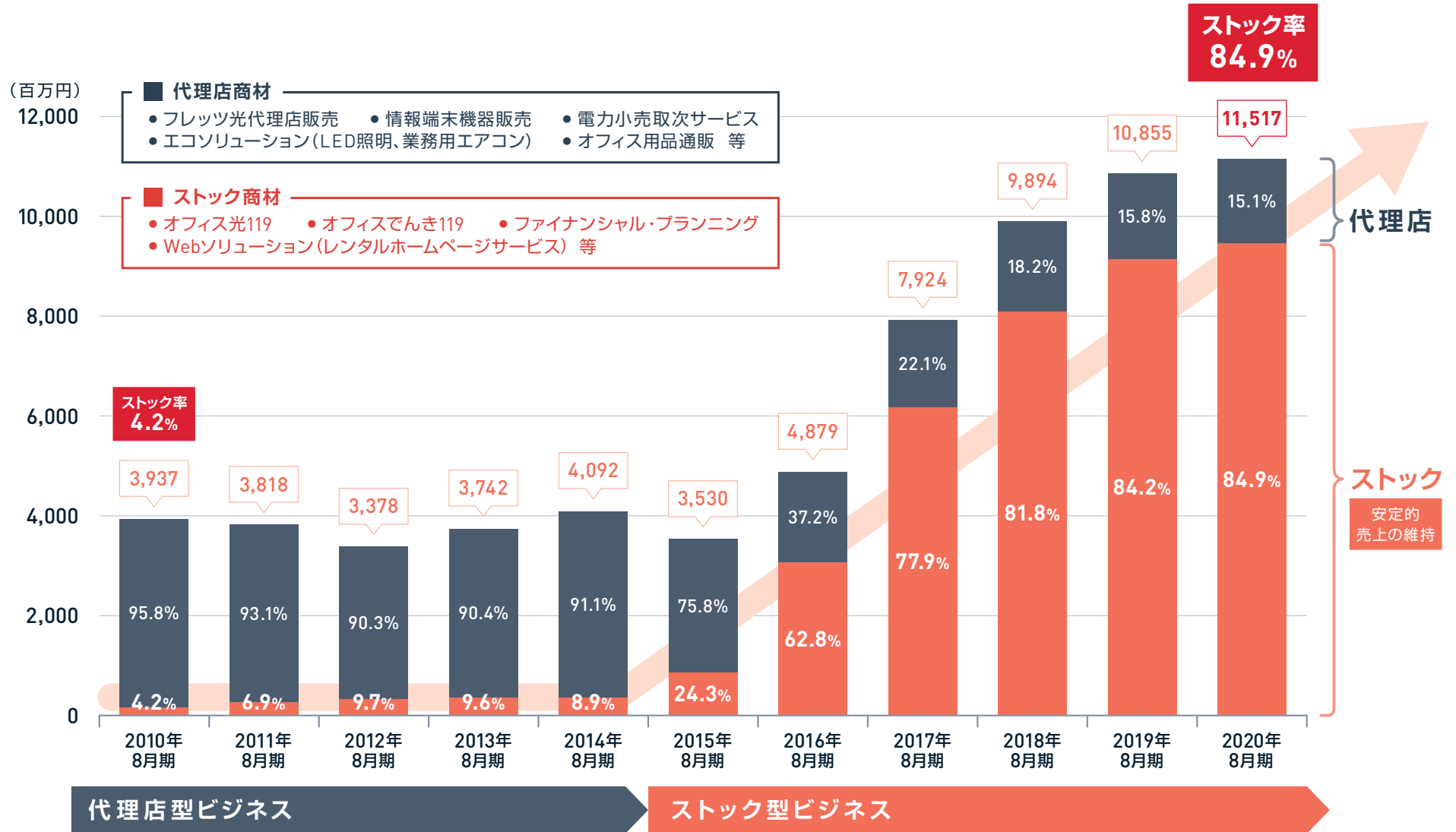
オフィス光119

販売チャネル増による新規顧客の積み上げ、顧客フォローによる解約抑止の結果、契約保有回線数10万件を突破。
そのためストック売上比率は84.9%と高い水準を維持。

オフィスでんき119

2020年4月に電力小売販売「オフィスでんき119」をリリース。スモールスタートで、ほぼ計画通りに推移。

ストック売上比率の推移

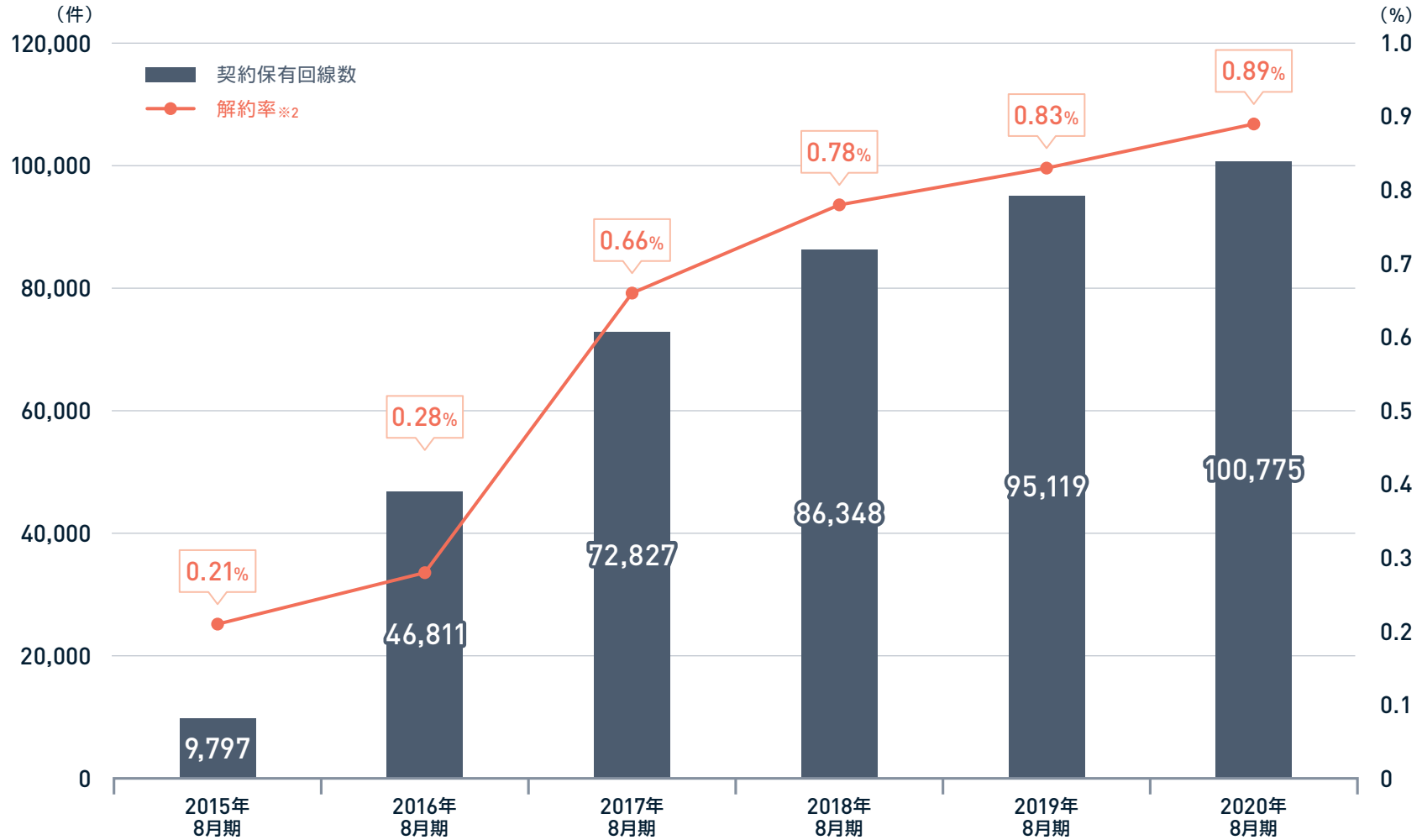


※ グラフには調整額を表示していません。

オフィス光119契約保有回線数と解約率

契約保有回線数を着実に積み上げ伸長率約6%の安定成長。

2019年7月に事業者変更^{※1}が可能になった状況下で、既存顧客の解約抑止に努めた結果、解約率は0.89%で着地。



※1 光コラボレーション事業者が提供する「コラボ光」を利用中の方が、新たに工事を実施することなく他の光コラボレーション事業者の「コラボ光」やNTT東日本・西日本の「フレッツ光」の契約に変更する手続き。

※2 該当事業年度の月間解約率(該当月の解約数÷該当月の末日の契約保有回線数)の平均

- 01 概要
- 02 連結決算概要
- 03 事業進捗
- 04 成長戦略**

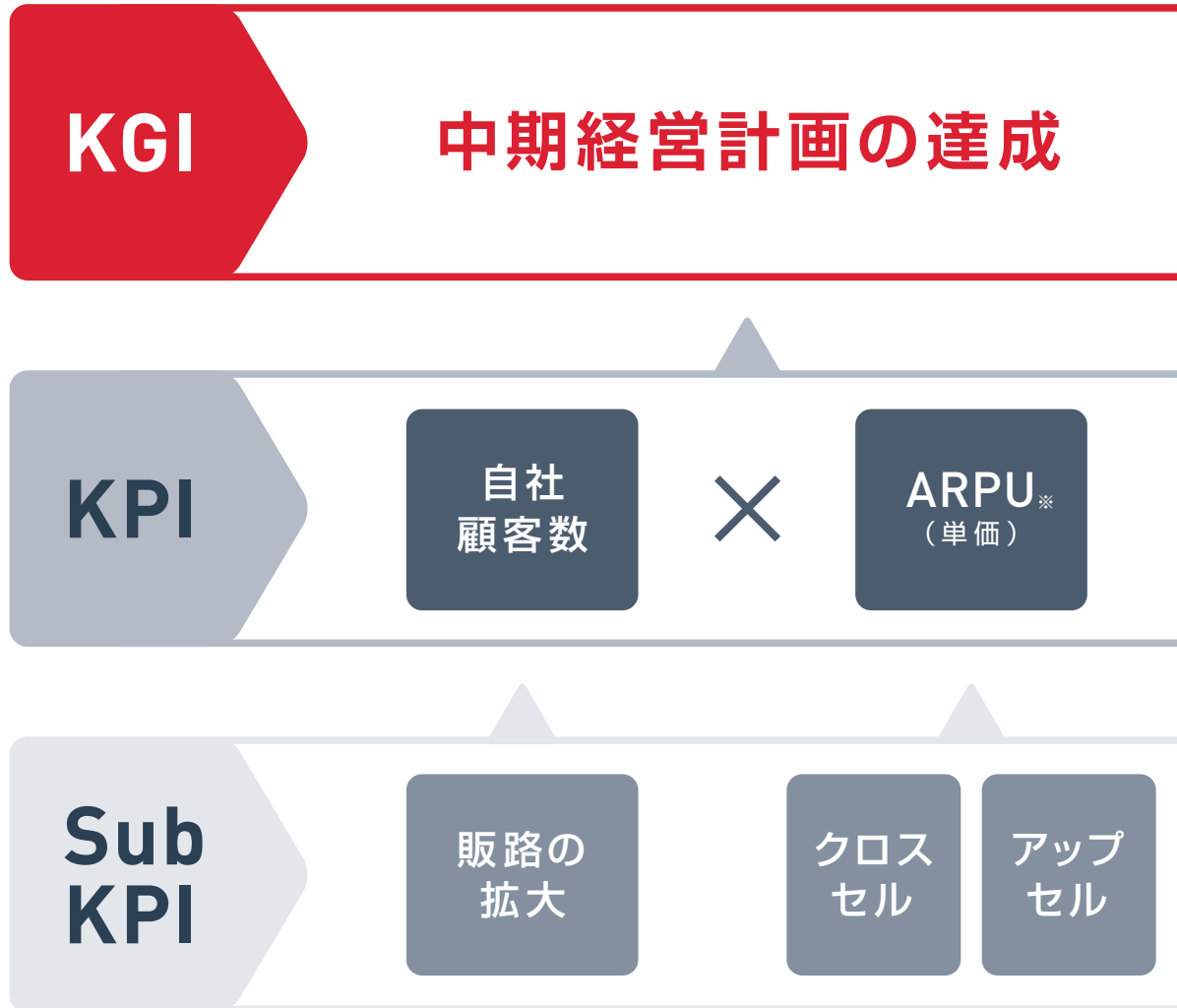
2021年8月期連結業績予想

第2のストックエンジンとなる電力小売販売を段階的に成長させるため、サービス黒字化までは利益に影響。
法人税等の税負担増により、当期純利益は前期比99.4%の予想。

(百万円)

	2020年8月期 実績	2021年8月期 業績予想	増減額	前期比
売上高	11,517	12,020	503	104.4%
営業利益	835	909	73	108.8%
経常利益	923	979	56	106.1%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	611	608	▲3	99.4%

成長の源泉 (KPI)



販路の拡大により、主要サービスであるオフィス光119の顧客数の拡大を図る。

セットサービスの拡充や顧客への定期フォローでクロスセル、アップセルを強化。

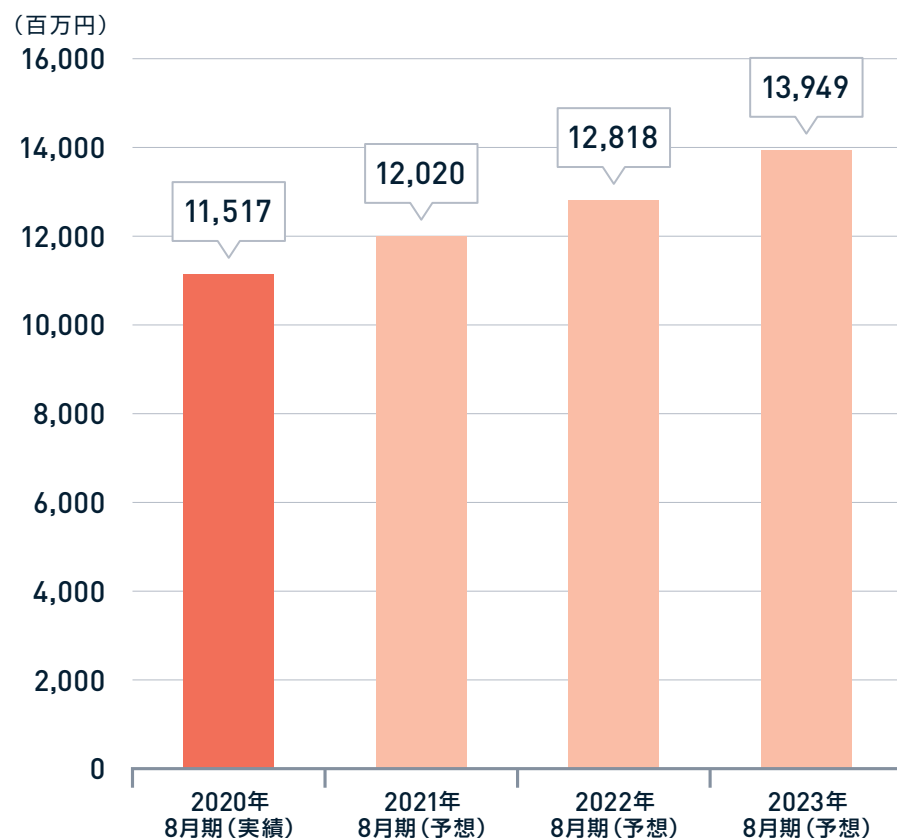
顧客ファン化を図り、顧客と当社の企業価値向上の連動の最大化を目指す。

* ARPUとは、1顧客あたりの平均売上高。

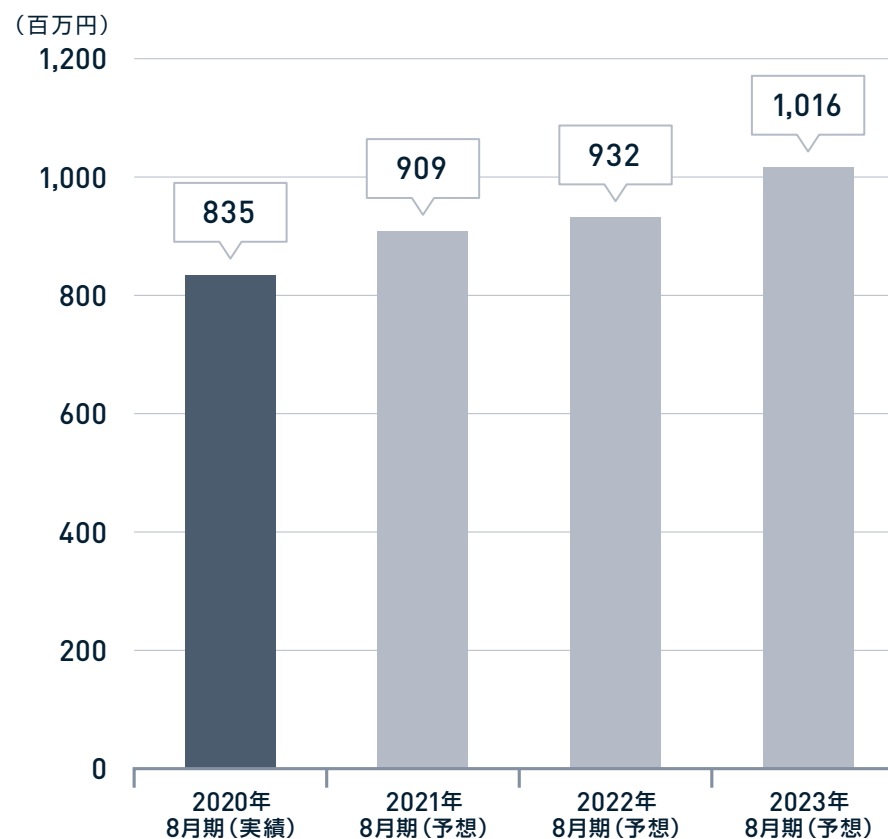
中期経営計画(数値目標)

電力サービスは、将来的な安定的収益確保のため電力小売販売へのシフト期。
2023年8月期には小売割合8割超を目指す。

売上高



営業利益



将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合でも、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

お問い合わせ先

株式会社東名 経営企画室

TEL	E-mail	IR サイト
059-330-2151(平日9:00~18:00)	ir-info@toumei.co.jp	https://www.toumei.co.jp/ir/